

登園の際には、下記の登園届の提出をお願いいたします。

(なお、登園の目安は、お子様の全身状態が良好であることが基準となります。)

登園届	
さくらさくみらい	園長殿
園児氏名 : _____	
病名[※下表該当感染症に○を表記] 医療機関名[_____]において、 症状が回復し _____ 年 _____ 月 _____ 日から集団生活に支障がない状態と判断 されましたので登園いたします。 <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">_____ 年 _____ 月 _____ 日</div>	
保護者名 : _____	印または サイン _____

保育園は、園児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことはもちろん、子どもたちが一日快適に生活できることが大切です。園児がよくかかる下記の感染症については、登園の目安を参考に、かかりつけの**医師の診断に従い**、登園届の提出をお願いいたします。なお、保育園での集団生活に適応できる状態に回復してから登園するよう、ご配慮下さい。

○医師の診断を受け、保護者が記入する登園届が必要な感染症

該当に ○	感染症名	登園のめやす	感染しやすい期間
	溶連菌感染症	抗菌薬内服後 24～48時間が経過していること	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間
	マイコプラズマ肺炎	解熱し、激しい咳が治まっていること	適切な抗菌薬治療開始する前と開始後数日間
	手足口病	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、 普段の食事がとれること	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間
	伝染性紅斑 (りんご病)	全身状態が良いこと	皮疹出現前の1週間
	流行性嘔吐下痢症・ ウイルス胃腸炎 (ノロ、ロタ、アデノウイルス等)	おう吐、下痢等の症状が治まり、 普段の食事がとれること	症状のある間と、症状消失後1週間 (量は減少していくが数週間ウイルスを排泄している ので注意が必要)
	ヘルパンギーナ	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、 普段の食事がとれること	急性期の数日間 (便の中に1ヶ月程度ウイルスを 排泄しているため注意が必要)
	RSウイルス感染症	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと	呼吸器症状のある間
	突発性発疹	解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと	—
	下痢※	24時間以内に2回以上の水様便がなく、 また食事・水分をとっても下痢がないとき	下痢の症状がある間 ★下痢が続くとウイルス性胃腸炎が疑われます

※注意※ 登園届を提出する際、症状が続く場合は受診記録の添付をお願いすることがあります。